



## TC プロテクター 細胞凍結保存法

### ■ 凍結方法 ■

- ① TC プロテクターを氷冷上に置いておく。
- ② 凍結保存する細胞が対数増殖期にあることを確認する。  
※細胞を良好な状態で凍結保存するには、凍結時に対数増殖期にある細胞を使用することが重要である。  
※コンフルエントに達した細胞や過増殖を起こした細胞は、凍結後の生存率が低下する。
- ③ 細胞を定法に従い回収し、セルカウントを行う。  
※細胞数計測時の細胞浮遊液は氷中で保持する。
- ④ 150 x g で 5 分間程度遠心し、細胞を回収する(遠心条件は細胞により適宜調整する)。
- ⑤  $5 \times 10^5$  cells/mL ~  $1 \times 10^7$  cells/mL となるように TC プロテクターで懸濁する。  
※通常は  $1 \times 10^6$  cells/ml が目安となる。  
※以降の操作は氷冷下で実施する。
- ⑥ 得られた細胞懸濁液をクライオチューブに分注する。
- ⑦  $-80^{\circ}\text{C}$  のディープフリーザーで凍結する。なお、液体窒素で保管する場合には翌日に移す。  
※本品は、 $-80^{\circ}\text{C}$  でも保存が可能であるが、長期保存には液体窒素保存が望ましい。

### ■ 融解方法 ■

- ① 培養温度に温めた温湯の中に凍結状態のクライオチューブを入れ、素早く融解させる。  
※完全に溶けきる前、一部溶け残った程度で②へ移行することが望ましい。
- ② 約 10 倍量の培地を加えた遠沈管に細胞浮遊液を入れ、150 x g で 5 分間程度遠心する。
- ③ 細胞沈査を確認し、上清を除く。
- ④ 適切な培地に再懸濁し、定法に従って細胞を播種する。

株式会社ケー・エー・シー

試薬事業部

〒661-0978 兵庫県尼崎市久々知西町 2 丁目 1-20

(お問合せ先)

TEL: 06-6435-9747 FAX: 06-6435-9748

URL: <https://www.saibou.jp/>

E-mail: [shiyaku-info@kacnet.co.jp](mailto:shiyaku-info@kacnet.co.jp)